

『機械・電子・情報』 求む、未来への挑戦者!

Question and Answer

Q 電子機械科で出来るものづくりってなにがあるの?

A 電子機械科では、全学年で実技を学ぶ科目があり、2年生からは自由に研究を進める課題研究が始まります。他にも、マイコンカーラリーやアイデアロボットなどのコンテストにも挑戦し、ともに全国大会での優勝経験があります。

1年生 / 工業技術基礎

電気・電子・情報・機械の基礎的な内容を、体験を通して学びます。

2年生 / 実習

工作機械や電子機器実習装置、高性能PCを活用し、1年生の内容を発展させた実習とものづくりやプログラミングを学びます。

3年生 / 実習

実際に工場等で利用されている機器を活用し、最新の技術を身に付けます。



2・3年生 / 課題研究

2年生から地域の課題や自ら立てた課題に対して、授業や実習で学んだ知識と経験を活かし、ものづくりを通して課題の解決に挑みます。

Point

御船高校電子機械科では、マシニングセンター、レーザー加工機、3Dプリンタ、NCルーター、高性能パソコン、産業用ロボットなど、総額1億3千万かけて導入しました。これだけの設備を使えるのは御船高校電子機械科だけ! 他の工業高校では決してできない、最新機器でものづくりを楽しみませんか?

御船高校杯 R8Carグランプリ

電子機械科では、半導体やデータサイエンス、AIなどの高度な技術を学ぶため、自分で作ったR8Car (ライトレースロボット) に自分で制御プログラムを作成して思いのままに動かす授業があります。苦勞して作ったロボットが動いた時の感動は格別です! 最後はWorld「R8」Carグランプリに出場し、自慢のマシンで世界最速を目指そう!!



今年度優勝チーム



大会の様子

Question and Answer

Q 電子機械科を卒業するとどういうところに行けるの?

A 電子機械科には、超有名企業からの求人も他の工業高校と同じだけ来ます。1学科で選び放題! 例えば、県外ではトヨタ自動車(株)、九州電力(株)(NEC)、京セラ(株)、クボタ(株)などの一流企業から。また、一部の企業は学園生として給料をもらいながら勉強ができる企業もあります。県内では平田機工(株)、アイシン九州(株)、YKKAP(株)、JASM(株)(TSMC)などの大手製造業や自動車整備、電気工事などに就職しています。進学では、熊本大学や崇城大学、東海大学の県内工業系大学や高専への編入、熊本県立技術短期大学校等への専門学科の特別推薦などで進学が可能です。